

Press Release

「オールインワン ロードスイーパー」をフルモデルチェンジし、6月2日より新発売いたします。

マルマテクニカ株式会社(本社:神奈川県相模原市、社長:森木英光)は、20年以上振りに、各建設機械メーカーのミニホイールローダへ、より装着しやすく、使いやすさを向上させた小型ロードスイーパーをフルモデルチェンジし、2025年6月2日(月)より発売開始することをお知らせします。



【新型ロードスイーパー MRS-05】(写真には、一部オプションが含まれます)

MRS-05ロードスイーパーは、ミニホイールローダに後付け装着でき、道路の清掃、粉じんの抑制、工場内清掃など屋外でも使用可能な、作業環境・工事環境維持に役立つ清掃用建機アタッチメントです。

新開発の「フリーフロート・フッキング・システム」を採用、各社のミニホイールローダへの後付けを、よりし易くしました。また散水時間を延ばし前方視界も改善したセパレート散水タンク機能やスイング角調整を大きくしたサイドブラシ等、便利機能を盛り込んだオールインワン・スイーパーです。

また市場に多いレンタルホイールローダへの装着のしやすさも高めるため、油圧3バルブ用の分岐油圧システムのほか、油圧2バルブ車両でも操作可能な分岐システムも準備いたしました。ミニホイールローダの稼働率向上にも役立つアタッチメントです。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
マルマテクニカ株式 相模原事業所 厚木工場 製造営業課
TEL:046-250-2211 FAX:046-250-5055

[主な商品の特徴]



「フリーフロート・フッキング・システム」

ホイールローダのリフトアームを最も下げたフロート状態でフィットするように設計した新型フッキングシステムで、アーム高さ調整操作が不要となり、またスィーパー本体が路面の凹凸を拾って上下しても吸収でき、押し付けによるスィーパー破損リスクを低減する構造としています。



「セパレートタンク型 ほこり抑止散水装置」

スィーパー本体に分割型水タンクを装着でき、前方視界性の向上を図りつつ、噴霧ノズルの見直しにより、粉じんの舞い上がりを大きく抑制しつつ、散水時間も伸ばしました。

ホイールローダ側の改造は、電源等、最小限で済みます。



「オプション: 既納車へ装着しやすい油圧分岐システム」

油圧3バルブをもったホイールローダへの装着を基本としつつ、アタッチメント配管の無い2バルブ車両でも、ホイールローダのチルトシリンダーラインを油圧源とし、ホッパー開閉とブラシ清掃操作を可能としました。

[発売日] 2025年6月2日

[公表価格] オープン価格となります

[販売目標] 15台/年

以 上

■ マルマテクニカ株式会社とは

建設機械を中心とした「整備事業・製造事業・輸出事業・輸入事業」を実施している会社です。

建設機械の整備からスタートし、整備に必要な設備工具の自前設計・製造、それらの販売、そのお客様である建設機械ユーザ、販売店、メーカー様のサービス・販売代理店、建設機械応用改造品の設計・製作、同アタッチメントの製造メーカーへと業務を広げて参りました。並行し、整備サービス力の強みを背景に海外製建設機械の輸入販売や、最近は建設機械以外にも、その周辺分野へ事業を拡大しています。

名 称: マルマテクニカ株式会社

代 表 者: 代表取締役社長 森木英光

本社所在地: 〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台6-2-1

設 立: 1946年

従業員数: 264名

事業内容: 建設機械の整備、建設機械及び関連機器の製造・販売、輸入建設機械の取り扱い事業

＜本件に関するお問い合わせ先＞

マルマテクニカ株式 相模原事業所 厚木工場 製造営業課

TEL:046-250-2211 FAX:046-250-5055